

科目名	保育原理						
授業形態	履修形態	単位数	年次	開講期			
講義	必修	2	1	前期			
担当者名	徳永 良枝	関連する資格	保育士資格 必修 社会福祉主事任用資格 必修				
授業概要 保育の意義や目的、保育の基本的な考え方を学ぶ。 保育の歴史的展開や子どもを取り巻く環境の変化を踏まえ、保育の基礎条件は何かを考える。 さらに子どもの発達特性に応じた保育の方法や内容についての理解を深める。							
到達目標			成績評価方法				
① 保育の意義及び幼稚園教育要領や保育所保育指針における保育の基本を理解する。 ② 保育の思想と成り立ちについて理解する。 ③ 保育の現状と課題について考察する。			中間定期試験 60% 授業内レポート 20% グループワーク・プレゼンテーション 20%による総合評価				
評価項目	評価基準						
	知識理解	思考判断	関心意欲	技能表現	態度	その他	評価割合 (%)
定期試験（中間・期末）	○						60
小テスト、授業内レポート	○		○				15
宿題、授業外レポート							
授業態度・授業参加度					○		5
プレゼンテーション	○			○			10
グループワーク	○		○		○		10
演習							
実習							
授業計画と概要				アクティブラーニング			
1) 保育の基本① 「保育」とはなにか				授業内レポート			
2) 保育の基本② 変化する社会の中で求められる保育のあり方				授業内レポート			
3) 保育における「子ども理解」 発達のさまざまなとらえ方と子ども観				授業内レポート			
4) 保育の制度と現状 保育所・幼稚園・認定こども園				授業内レポート			
5) 保育の歴史 日本の保育の変遷と発展				授業内レポート			

6) 保育の内容 教育と養護 遊びと生活	授業内レポート
7) 保育の方法 基本的な考え方 保育所保育指針と幼稚園教育要領	授業内レポート
8) 保育の計画 計画を立てることの意義 保育課程と教育課程	授業内レポート
9) 保育者の専門性 保育現場のかかわりの中で求められるもの	授業内レポート
10) 子育て支援 現代の家庭と子育て	授業内レポート
11) 保育でのさまざまな対応 預かり保育や特別な配慮を要する子どもへの対応	グループワーク
12) 保育の現状と課題① 保育の質と評価	グループワーク
13) 保育の現状と課題② プレゼンテーション	プレゼンテーション
14) 保育の現状と課題③ プレゼンテーション	プレゼンテーション
15) 保育者に求められるもの 子どもの最善の利益と保育 保育者の資質	自己評価レポート
授業外学習	
① 授業計画に沿って、テキストの該当単元を熟読してください。	
② 13) 14)は、「保育の現状と課題」についてグループでプレゼンテーションを行います。11)までに興味や関心を持った記事や出来事について3つ集めておいてください。	
テキスト、参考書、教材	関連する科目
「よくわかる保育原理」子どもと保育総合研究所 森上史郎・大豆生田啓友編（ミネルヴァ書房）	教育原理、保育内容総論、教育・保育課程論
備考	
【オフィスアワー】 徳永 良枝 tokunaga-y@ube-c.ac.jp	